

手術が施行された尿路上皮癌患者の予後/薬剤耐性マーカーに関する研究

1. 研究の対象

川崎市立井田病院において尿路上皮癌(いわゆる膀胱がん・腎盂尿管がん)と診断された患者様で、2010年1月～2030年12月において当院で尿路上皮癌の手術が施行された患者様を研究対象としています。

2. 研究目的・方法

本研究の目的は、過去2010年1月から現在に至るまで川崎市立井田病院泌尿器科において尿路上皮癌と診断され、手術が施行された患者様の病理診断後に残った組織を用いて、尿路上皮癌の悪化や治療薬剤の耐性に関する因子、血管新生を誘導する因子、癌に特異的なマーカーの発現を検討する事にあります。研究期間は2030年までを予定しております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

2010年1月～2030年12月において川崎市立井田病院において尿路上皮癌の診断の下、腫瘍の生検や摘除術が施行された症例の内、残余組織が残っている患者様を対象としております。日常診療で得られた既存診療情報(年齢・既往歴・薬剤内服歴・CTやMRI等の画像所見・血液生化学所見・病理組織学的診断結果等)及び試料として手術残余検体を使用させていただきます。研究期間中は通常診療以外でも適宜研究分担者により診療記録・画像情報が閲覧される可能性があります。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

211-0035 神奈川県川崎市中原区井田 2-27-1

044-766-2188

川崎市立井田病院 泌尿器科 副医長 莊所 一典

研究責任者：

川崎市立井田病院 泌尿器科 副医長 莊所 一典